



『にじっ子』は 乳幼児期の家庭教育(親としての気づきや接し方を学びあう)学級です

こんな親をめざしましょう

- ◎ 子どもは、「まず家庭で育てる」という気持ちを持ち、親の愛・大人の愛を実感できるように成長を見守り・育てましょう。
- ◎ 外遊び・読み聞かせなどで、積極的に子どもと向き合い・関わり、子どもとの時間を楽しく・笑顔で過ごしましょう。
- いのちの大切さを伝え、食育・眠育・気育を意識して、子育てを楽しみましょう。
- 善悪の判断ができる大人として“しつけ”を行い、子どもに基本的な生活習慣を身に付けさせましょう。
- 乳幼児期の特徴を知り、子どもの「ありのままの姿」を認め、受けとめて、子どもとともに自分も成長するよう心がけましょう。

周りには、私たち親子に関わってくださる人たちがたくさんいるよ。
(ひとりじゃないよ)

こんな子どもに育てましょう

- 同じ年頃のお友だちやお母さんたち・地域の人々がいる場所に慣れる。
- のびのび・イキイキと動き回り声かけに反応できる。
- 伝えたいことを自分の動作や言葉で伝えることができる。
- 友だちと遊んだり周りの人と触れ合ったりする中で楽しさを十分に味わい、優しさやがまんを身につけていく。
- 自分からすすんで、あいさつや返事・靴そろえ・片づけができる。
- 自然と接したり・遊んだりする中で、自然の力を実感していく。
- 遊びを通して身体的・精神的・社会的に成長していく。

「にじっ子」活動の中でめざすもの:輪をつくり 広げ・深めよう

- 明るい輪 …… 元気のよいあいさつをしよう
- 楽しい輪 …… みんな仲良く、一人ひとりの良さに気づき合おう
- きれいな輪 …… 片づけをみんなでしよう、ゴミを拾おう
- 広がる輪 …… 多くの人と友だちになって伝え合おう
- 心安らく輪 …… 気づいたことはお互いにアドバイスし合おう

この場所で 成長を喜び合おう・夢をふくらませよう・元気に笑顔になろう

「にじっ子」活動の 3つの趣旨



きっかけ作り

- 親としての自覚や誇り、喜びを実感するきっかけとなる。
- 困った時・悩んだ時に、相談できる仲間・知人・先輩をつくるきっかけとなる。
- 子どもと一緒に活動することにより、子どもへの理解を深めるきっかけとなる。
(安心する・先を見通せる)
- いろいろな学びを通して、自分の子育ての目標を築いていくきっかけとなる。
- しつけや集団での決まりごとを学び、身につけるきっかけとなる。

学び・実体験から学ぶ

- 親子で一緒に遊ぶことで思いを共有し、より良い接し方や言葉かけができる。
- 身近なものを使って子どもと楽しい時間をつくれることを知る。
- 基本的な生活習慣を身につけさせることの大切さを知る。
(正しい生活習慣は、一生の健康を保障する親からの一番のプレゼントです)
- 五感を育てる大切さを知る。
- 郷土を愛する気持ちを育む。
- 読み聞かせの大切さや効果を知る。

母親が元気になる場

- 乳幼児期の発達や接し方、子育てのポイントがわかり子どもと接することに余裕を持つことができる。
- 子育ての楽しさを実感し、子どもと共に成長しようとする意欲を持つ。
- 同じ年代の子どもを持つ親や子育ての先輩と交流し、子育てに対しての悩みや不安を共有しつながりを持つことで、自分の子育てに自信を持つ。

元気いっぱい・笑顔いっぱいのママ

具体的な活動例

- 運動 ⇒ リズム体操(毎回)、運動会、リトミックなど
- 季節に応じた活動 ⇒ セタ、水遊び、収穫体験、クリスマス会、節分(豆まき) ひなまつり、遠足など
- 製作 ⇒ 手づくりの親子製作がモットー、雨の日にも楽しめる工作など
- 読み聞かせ ⇒ 絵本や紙芝居、エプロンシアター、パネルシアターなど
- 子育てアドバイス ⇒ 毎回、ゲストティーチャーやスタッフによる「おはなしコーナー」
- 子育て相談 ⇒ 個人的な心配事、ちょっと聞きたいことに対する相談など

◎全体を通して講師・子育てアドバイザー等が皆さん方の様々な相談を受け付けます。
また、場合によっては市役所の専門の部署につないで対応もできますので、お気軽にどうぞ。



基本的な流れ

- 日程は、別添予定表のとおり。(日時・内容は変更の場合有)
- 当日の流れ
- 9:30～ 受付・自由あそび
9時50分までに受付をお願いします。
9時30分から自由あそびや絵本読みができます。
- 10:00～ 学習会・本日の活動
- 11:30～ 終わりの会
- 11:45～14:00 和室を開放しますので、親子の交流の場としてご利用ください。

